

山中竹春様

質問状

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。私は、光文社「FLASH」編集部の津田拓也と申します。このたび、小誌にて、山中様に関する記事を掲載することになり、以下のご質問にご回答いただければと思っております。時間がなく恐縮ですが、7月30日(金)16時までのご回答をよろしくお願いいたします。

【質問 1】2021年、山中様が責任者となり発表した「Stage II および Stage IIIA/B 日本人結腸癌患者における術後補助療法推奨への Oncotype DX Colon Recurrence Score の影響を評価するレジストリ試験」の論文で、解析担当者であった■■■■氏、■■■■氏を山中様の一存で著者から外したことは事実でしょうか。事実であれば、その理由をお教えてください。

【質問 2】2019年11月17日、横浜市立大学データサイエンス学部長である■■■■氏に向けて、山中様は「『干す』ことにより、■■■■先生は自ら去りました。■■■■君についても同様に対応した方がいいと思います」とのメールを送られていたとの情報を、関係者より文面とともに得ております。山中様自らパワハラを主導しているともとれる内容ですが、このメールを送られた理由をお教えてください。

【質問 3】山中様が横浜市長選挙に出馬されることが報じられた際、横浜市立大学理事長・■■■■氏、学長・■■■■氏の名前で教職員向けに6月16日付で「今朝(6月16日)の新聞報道について」という文書が、続いて7月26日付で、「令和3年6月16日に皆様へ発出した文書『今朝(6月16日)の新聞報道について』の記述について(お詫び)」という文書が出されております。

本誌は、7月26日付の文書を出したのは、6月16日付の文書に山中様から抗議があったことが理由であるという情報を得ております。このことは事実でしょうか。また、7月26日付の文書には「設置主体である横浜市の林市長に対して配慮した内容である、というご指摘を受けました」とありますが、これは山中様が指摘されたのでしょうか。

【質問 4】一次考課者が高査定をつけた職員に対し、不当に低い査定につけかえたケースが複数あるという情報を本誌は得ております。山中様は当時、職員らが働く職場に来られることはほとんどなかったとの証言がありますが、一次考課者より低い査定を付けた根拠をお教えてください。

以上です。ご回答方法はご都合のいい方法で構いません。お忙しいところ恐縮ですが、ご回答お待ち申し上げます。

光文社「FLASH」編集部 津田拓也
〒112-8011 東京都文京区音羽 1-16-6
■■■■(TEL)
■■■■(FAX)
■■■■(携帯)
■■■■@kobunsha.com